

## 第6節 水象

### 6-1 調査

#### 1. 調査項目及び調査地点等

調査項目を表 4-6-1 に、調査の流れを図 4-6-1 に、調査地点を図 4-6-2～7 に示す。

表 4-6-1 現地調査内容（水象）

環境要素	調査項目	調査方法	調査頻度・時期等	調査地点数
水象・ 地下水	水文地形・ 地質状況	水文地質状況の整理	既存の地質図を活用	—
	水文気象状況	水文気象状況の整理 蒸発散量の算定	気象庁観測データ：過去 30年(S62～H28年)およ び平成29年 対象事業実施区域近傍 データ：1年間(H28年4 月～H29年3月)観測デ ータを活用 諏訪市(霧ヶ峰農場)観 測データ：H29年4月～ 8月	—
	湿地実態調査	①湿地・湧水分布状況を踏査 ②湿地内の水位観測孔におけ る水位・水温観測	①2回(夏季・晩秋季) ②月1回/1年間 (積雪時を除く)	5湿地 (A, C, D, E, F湿地)
	水収支調査	広域的な流域の河川・湧水に おける流量観測を実施 霧ヶ峰南側斜面の概略水収支 を検討	2回 (夏季・冬季)	41箇所
	水質分析	河川水, 湿地湧水, 湧水, 井戸水 を対象とした水質分析 (主成分分析, 酸素・水素 同位体分析)	3回 (夏季・晩秋季・春季)	全41検体
	自記流量観測	対象事業実施区域流域の流量観 測 自記水位計による連続観測と塩 分希釈法による流量観測実施	月1回/1年間	7箇所

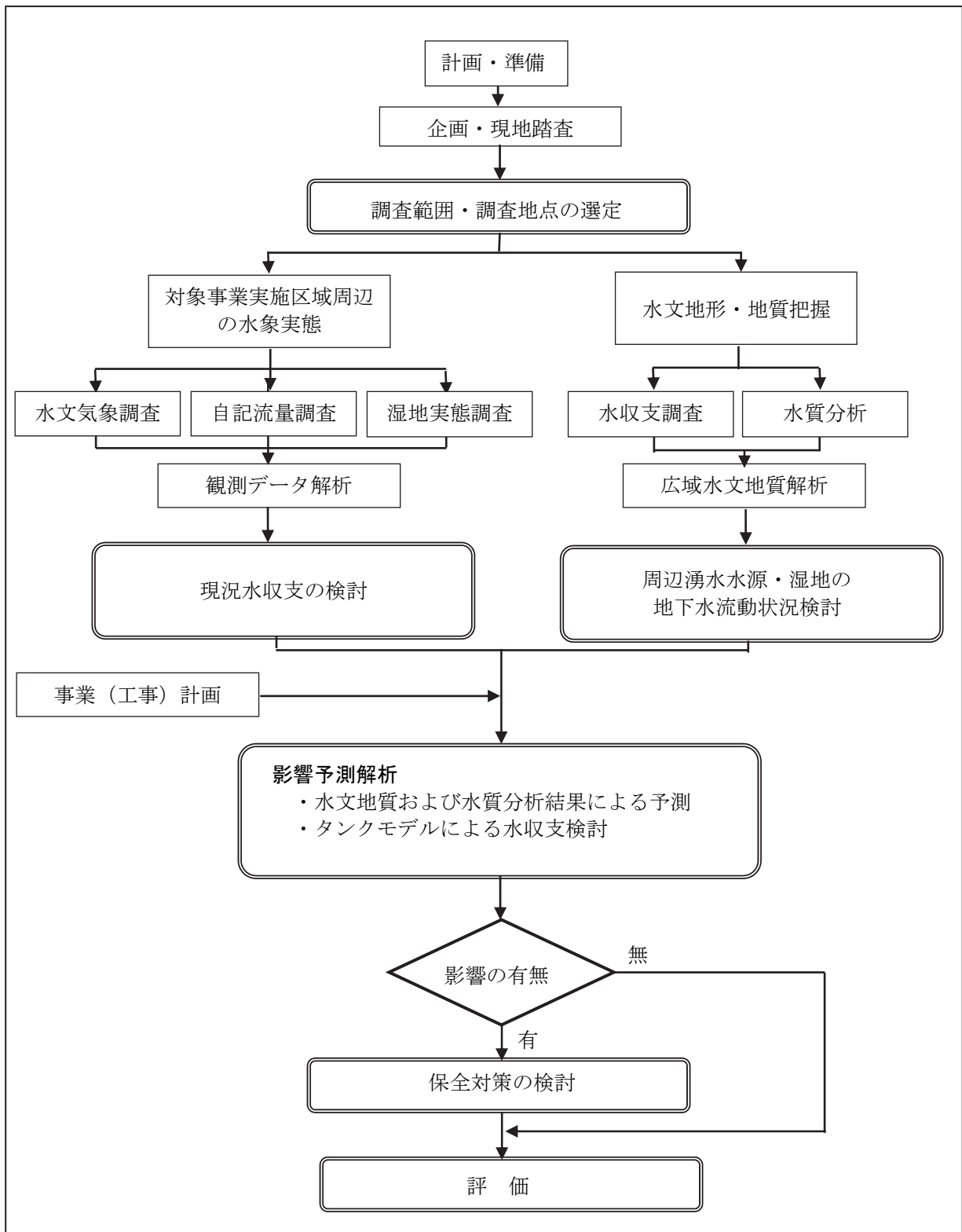


図 4-6-1 調査流れ図（水象）

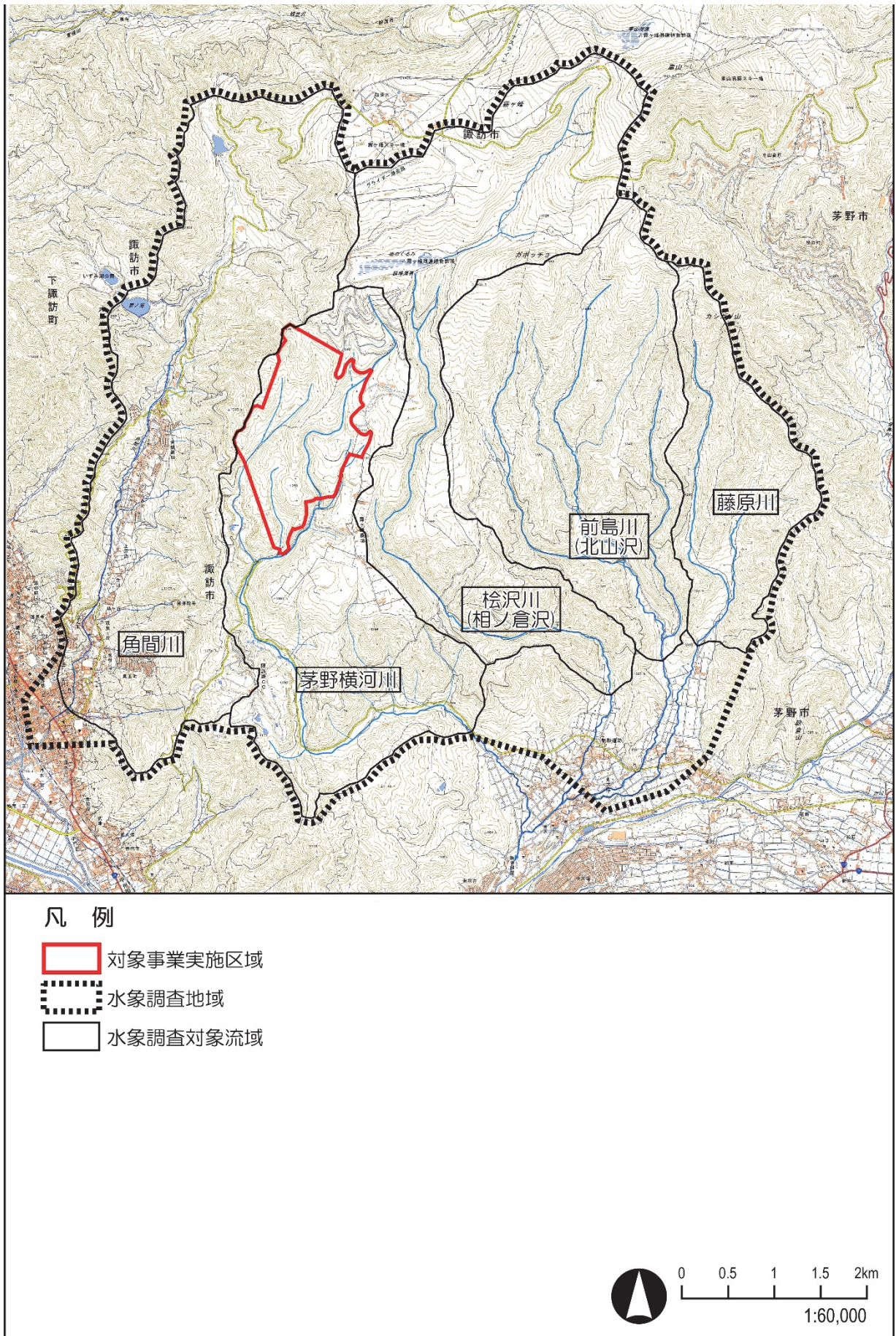


图 4-6-2 水象調査位置図





図 4-6-3 気象観測地点位置図



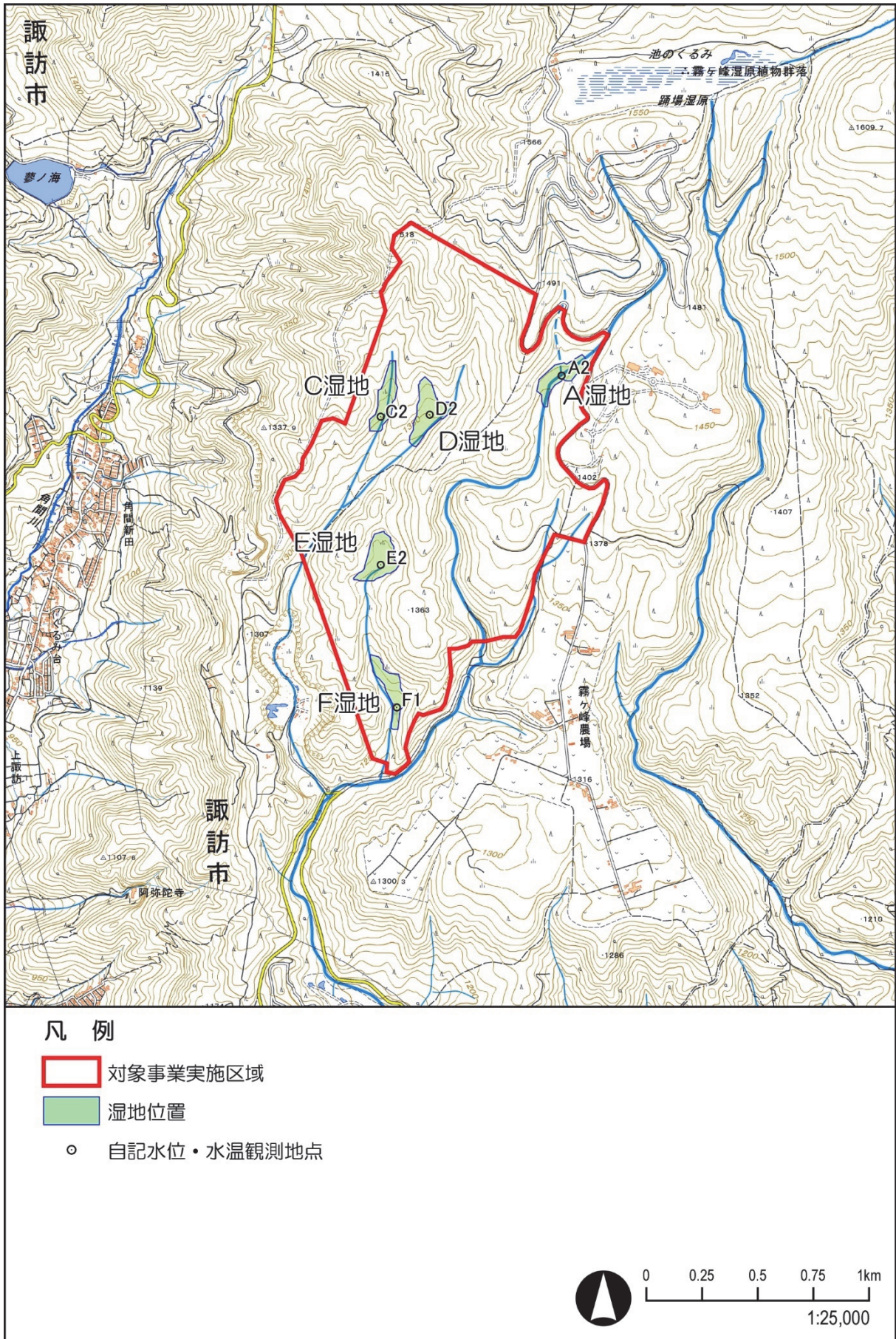


図 4-6-4 湿地実態調査位置図